

ほかからページ

男女協働参画『子育て講座』 みんなで学ぶ家族の防災

6月11日、市民センターで男女協働参画『子育て講座』があり、子育て中の家族14人が参加しました。

この日は、住空間アドバイザーの飯田由美子さんを講師に招き、ポリ袋を使った調理法と食品の備蓄などについて学びました。

ポリ袋調理法は、湯せんができるポリ袋に食材を入れ、湯で温める調理法で、複数の料理を一度に作れることや、食器を汚さないこと、水の節約になることといったメリットがあります。

今回の講座では、ご飯やさ



↑ポリ袋調理法における唯一の失敗が袋を破ることと聞き、慎重に調理する参加者

ば缶と切り干し大根のスープなど4品を作り、参加者は、「災害時に調理器具がないことが、十分に考えられるので、勉強になった」と話しました。

そのほか、飯田さんは、食品の備蓄などについて紹介。「備蓄品は、ふだん食べ慣れている物を少し多めに買って置き、食べながら回転させるなど、平常時と非常時を分けな

考え方が大切」と伝えました。最後に、参加者から、避難用リュックの保管場所について質問があると、飯田さんは、「避難時に通る家の出口付近がよい」と答え、加えて、「避難途中などで、はぐれた場合を考え、子どもの分は別に準備して欲しい」と話しました。

「避難時に通る家の出口付近がよい」と答え、加えて、「避難途中などで、はぐれた場合を考え、子どもの分は別に準備して欲しい」と話しました。

カルシウムたっぷりの新商品 お魚ビスケットが完成しました

6月6日、市役所で伊万里実業高校フードプロジェクト部が、魚の冷凍加工や養殖を手がける金子産業株式会社（唐津市）と共同開発した新商品『お魚ビスケット』を発表しました。

この共同開発は、金子産業が魚の加工を行う際に残る中骨を養殖する魚の餌だけではなく、食品に活用できないかと考え、フードプロジェクト部に相談したことがきっかけとなり実現しました。

フードプロジェクト部は、骨に含まれる豊富なカルシウムを子どもたちに食べてもらいたいとビスケットを考案し、試行錯誤を重ね、9か月かけて商品化しました。

部員たちは、「魚の風味を残しながらも、臭みを抑えることに苦労した。酢につけるなど工夫して、臭いが改善できたことが一番達成感があった」と話しました。

お魚ビスケットは、7日と21日に、Aコープ伊万里店での販売も行われ、多くの人が買い求めていました。



↑お魚ビスケットは、魚の風味と塩味が楽しめると話す部員と社員

四季の詩

ねがえ
寝返りの夢のつづきや
あけやす
明易し

せいらい
青螺俳句会

たなか
田中 富美枝

くりに
栗の花
おち
落ち来る季に
つゆい
梅雨入りと

こま
来ぬば困れど
おおあめ
大雨もまた

いり
伊万里白露短歌会

すぎやま
杉山 露子



～みんなで考えよう～

多文化共生



● 問合せ まちづくり課多文化共生係
(☎☎7046)

日本語教室『Awesome IMARI』で活動する人を紹介します

このコーナーでは、実生活の事例を通して日本語を学ぶ『日本語教室Awesome IMARI』で活動している市内に住む日本人支援者と、日本語を学ぶ外国人を紹介し、多様な年代の日本人と関わり、楽しく交流活動を行っています。



つるだ 鶴田 クリスティーナ さん
(54歳・東山代町長浜)

支援者になったきっかけ

県国際交流協会のイベントや日本語教室いまりで活動しているところ、声をかけてもらいました。

活動して良かったこと

困っている外国の人の手助けができることや、違う国の文化の話が聞けて、大変勉強になること。

これからやりたいこと

日本語教室の活動を通して、外国人の皆さんに「伊万里に住んで良かった。働いて良かった」と思ってもらえるような手伝い。

市民の皆さんへひと言

外国人の皆さんに「おはようございます」と声をかけましょう。

※Awesomeとは・・・英語で『素晴らしい』、『最高』、『すごい』の意味



いん ねい 尹 寧 さん
(35歳・新天町2区 国籍：中国)

伊万里に来たのはいつですか

令和3年12月に大阪から来ました。

伊万里の印象は

人が優しく、家賃も安いです。そして景色がとても美しいまちです。

日本語教室に参加してみた

日本語で交流しながら、文化とルールを勉強しました。段々と日本語が話せるようになりました。

これからやってみたいこと

これからもずっと日本で生活して行くつもりです。日本の女性と結婚して、温かい家庭を築きたいです。皆さん、いい人を紹介してください。

働くなら

いまりで決まり!

土井 康輔 さん
(22歳・二里町大里)

- ◆ 社会医療法人謙仁会 介護老人保健施設 ケアポート楽寿園 (二里町)
- ◆ 令和3年4月入社



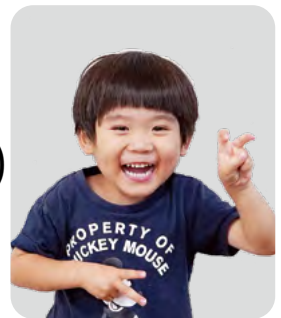
- ◇ いろんな仕事をしていますか
介護福祉士として、利用者の手伝いをしています
- ◇ 仕事で心がけていること
楽しく過ごしてもらうために、笑顔を引き出すような声かけを行うこと
- ◇ 目標(仕事)は
少しでも多くの人に介護の魅力を知ってもらうこと
- ◇ 自己PR
体が強く、病気になるにくい
- ◇ 趣味・特技
音楽鑑賞、テニス、サッカー
- ◇ 市民へ一言
元気に楽しく、長生きできる地域を目指して頑張りましょう

わが家の

アルバム

こうき 松尾 昊希 さん (3歳 11か月)

- * 文彦・亜紀さんの二男
- * 立花台三丁目



ママからひとこと

ほくは好きな食べ物がたくさんあるよ♡すいか、刺身、手羽先とかね♪特にトマトが大好き♡最近はお家の庭で育てたトマトが食べられるから幸せ☆ジンベエザメのおもちやで遊んだあと、今日も収穫に行くよ♪

いつも面白い顔で笑わせてくれる昊希くん♡お兄ちゃんにお菓子を分けてあげたり、私にハンカチを貸してくれたり優しいね♡元気に成長してね☆



『働くなら いまりで、決まり!』、『わが家のアルバム』掲載希望者募集中です。情報政策課広報係 (☎☎4313)